

議員提出議案第 6 号

令和 4年12月20日

姫路市議会議員	有馬剛朗
同	石見和之
同	山崎陽介
同	竹尾浩司
同	竹中隆一
同	杉本博昭
同	谷川真由美
同	大西陽介
同	妻鹿幸二

こども医療費助成の高校卒業までの無料化を求める決議について

こども医療費助成の高校卒業までの無料化を求める決議を別紙のとおり決議した  
い。

## こども医療費助成の高校卒業までの無料化を求める決議

こども医療費の助成は子どもの少子化対策、子育て支援策として極めて重要な課題であり、近年多くの自治体が高校3年生までの医療費助成に取り組んでいる一方、姫路市のこども医療費助成は、中学3年生までを対象としており、なおかつ所得制限を設けているため、一部の子どものみが依然として有料で受診している。

姫路市においても全ての子どもたちが負担なく医療を受けられ、安心して子どもを産み育てられる環境を整備する必要がある。本市においてこども医療費無料化の完全実施を行う場合、約8億2,000万円の財源が必要であると試算されているが、本市の財政規模を鑑みると実施可能である。

また、こども医療費の無料化は、少子化対策や子育て支援策として、一律の水準での実施が望ましいことから、国に制度創設を、また県に制度拡充を求めるべきである。

よって、姫路市において、所得制限のない高校卒業までのこども医療費無料化の完全実施を早期に実現するとともに、国に制度創設を、また県に制度拡充を要望することを強く求める。

以上、決議する。

令和4年12月20日

姫 路 市 議 会